
友達関係・・・。

桜

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

友達関係・・・。

【Zマーク】

Z40000Z

【作者名】

桜

【あらすじ】

由佳・未羅・美羽の友情関係を書いていきます。

主な登場人物紹介（前書き）

フィクションとノンフィクションを、混ぜるので
話が、グダグダになるかもしれません
が、頑張りますので、暖かい目で見てください。
お願いします。

主な登場人物紹介

主な主人公

・川田 由佳

小4 10歳 女

気が弱く、自分の思いを親友にも
あまり伝えない・友達運が無い
美羽の事は、好きだが
未羅の事は、正直苦手
未羅が怖くて、未羅には逆らえない

・木野 未羅

小4 10歳 女

気が強く、自分より立場の上の人と
立場が下の人では、態度が違う

由佳の事は、好きだが
美羽の事は、嫌い

・高橋 美羽

小4 10歳 女

正義感があり、皆に平等に接する
皆さん、好かれている

由佳の事は、好きだが
未羅の事は、正直嫌い
未羅との関係で
由佳の事を心配している

口常（記書き）

由佳の心の声は『』で囲みます。

由佳・・・由「」

由佳のママ・・・マ「」

美羽・・・美「」

未羅・・・未「」

で表します。

マ「いつまで寝てるのー!遅刻するわよーー!」

ママの声で、飛び起きて学校の準備をする。

マ「朝食は?」

由「いらないーー!行つてきまーすーー!」

『今日もまた行かなければならぬ···。』

とぼとぼと学校へ向かう由佳。

?「おはよう

『この声はーー!』

由「おはよう。美羽。」

美「テンション低いよ?」

由「だつて、教室行つたら未羅いるんだよ?」

美「じゃあ、一緒に居なきゃいいじゃん!」

由「私だつてそうしたいよ。でも怖いし···。

それに···美羽の悪口言つんだよ···。』

美「未羅が、うちの悪口言つてるのは知つてゐる。でも、うちの事は気にしないでーー!』

未羅なんかに負けないしさー!』

由佳が、本当に未羅と一緒に居るのが嫌になつたらいつでもおいでーー!
待つてるからーー!』

由「うん!大好き美羽

美「うちも、由佳大好きーー!』

そんな話をしてるうちに、学校へついた。

2人で教室に向かう。

ガラガラガラガラ

由佳が教室のドアを開け、美羽と2人で教室に入る。

?「おはよう 由佳!』

由「おはよっ。未羅ちゃん」

未「なんで高橋さんと一緒に教室に入ってきたの？」

由「それは・・・美「そこであつたから。」

未「高橋さんに聞いてないし。」

未「高橋さんってでしゃばりだよね！！」

『まだ。未羅ちゃんは悪口言いつときには、

私にしか聞こえない声で言ひ。』

由「そうだね。」

由佳は、未羅が言ひ悪口は聞き流している。

未羅が美羽の悪口を由佳に向うのは
いつもの事だ。

でも、今日は違つた。

由佳は、まだ気づいていなかつた。

これから起じる事に・・・。

3年生、事件

いつも通りに、4時間目まで授業を受け
給食を食べ、掃除をして

由佳は、未羅と昼休み 教室でお絵かきをして遊んでいた。

『トイレ・・・行きたい・・・。』

由「未羅ちゃん、私トイレ行ってくるね。」

未「了解!待ってるね」

由「うん。すぐ戻ってくるから。」

由佳は、急いでトイレへ向かう。

『遅くなると、未羅ちゃんいふるやうだよなあ。』

～数分後～

『遅くなっちゃった・・・。』

未羅ちゃん、許してくれるかな?』
恐る恐る 教室のドアを開ける由佳。

ドアを開けてみると・・・

田の前には、先生と話している未羅。

『何してるんだろう?』

由「何してるの?未羅ちゃん!!--」

未「えつ! 別に何もしてないよ!!--」

『あれ?未羅ちゃん、何か持つてる?』

由「未羅ちゃん、何持つてるの?見せて!!--」

由佳は未羅が手に持っているものをとつて見た。
それも見た由佳は、言葉を失った。

由「・・・。」

未「由佳、『じめんね。未羅が田離してた間に誰かが書いたみたい・・・。』

未羅のせいだよね・・・。本当に『じめんね。』

未羅が持っていたもの、それは

さつきまで、由佳が絵を描いて遊んでいた
由佳の自由帳だった。

でも、さつきまでの自由帳ではなかつた。

自由帳の表紙に・・・

【川田　由佳】

【バカ】

【死ね】

【消える】

【学校に来るな】

つとマジックで書いてあつた。

先「未羅さんの、せいでは無いわ。」

未「でも・・・。」

由「私は・・・大丈夫だよ・・・。」

由佳の目からは涙が流れている。

由「未羅ちゃんのせいじゃないよ・・・。」

気にしないで・・・心配してくれて有難う・・・。グスツ

先「このことについては、明日の学級会で話し合いましょう!」

未「はい!未羅は犯人がゆるせないよーー!」

先「川田さんも、それでいいわね。」

由「はい・・・。」

『今日の事は、明日の話し合いが終わつたら

ママに言おう。心配かけたくないから・・・。』

5時間目が終わつて、由佳は急いで家に帰つた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4000z/>

友達関係・・・。

2011年12月17日22時50分発行